

教室とNHKを結ぶ通信

No.1

2024年4月8日

[NHK ティーチャーズ・ライブラリー事務局]

いよいよ新学期

4月から新しい学年、学級での教育活動が始まります。これまでとは違う学校に異動になった先生も多いかと思います。授業作り、学級運営など年間の予定をどのように立てていくのか、お忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。

GIGAスクール環境の整備により、学校のデジタル環境は飛躍的に充実しました。しかし、どのソフト使ったら良いのか、お悩みの先生も多いのではないのでしょうか。そんな時にお勧めしたいのが、NHKティーチャーズ・ライブラリーです。

NHK for School と
どう違う？

NHKでは、学校教育のサービスとして、Eテレで学校放送番組を毎日（平日）放送しています。その素材を活用して、インターネットでいつでも、誰でも、どこでも学ぶことが出来るようにしたのが、NHK for Schoolです。こちらは学校向けに学習指導要領に準拠し、学年、教科に応じたきめ細かなサービスが受けられます。

これに対し、NHKティーチャーズ・ライブラリーは、NHKがこれまで制作した膨大なアーカイブの中から、「NHKスペシャル」、「クローズアップ現代」、「プロフェッショナル 仕事の流儀」、「その時歴史が動いた」などから、教育目的にかなう番組を厳選して、HPに番組リストと内容を掲載、授業で使いたい先生からの申し込みに応えて、DVDにより番組をお届けするサービスです。その凝縮された内容、圧倒的な事実の力はきっと教室の生徒たちの心を揺さぶるに違いありません。

教育のプロが選んだ
325 タイトル

NHKティーチャーズ・ライブラリーでは、NHKのアーカイブから選りすぐった325タイトルの番組を収めています。選定には、全国で優れた教育実践を行っている先生や教育学者の12人からなる編集委員会が当たりました。

番組ごとにどのように授業で活用できるかの例として「学習展開例」や授業での活用のヒントとなる「番組活用のポイント」をPDF資料として、番組HPに掲載しています。ぜひ、安心して授業で使ってください。ただし、NHKの特集番組の多くは、45分など授業で使うには長いものもあります。その場合は、部分視聴をしたり、授業を二コマ連続で設定したり、などの工夫も必要かと思います。また、学校によっては、学年で同じ番組を一斉に視聴するなどの例もあります。

多彩な 21 タイトルが
新たに仲間入り

新年度は、21タイトルの番組が新たにNHKティーチャーズ・ライブラリーの仲間入りをしました。平和のジャンルでは、NHKスペシャルの「原爆が奪った“未来”～中学生8千人・生と死の記録～」と「“駅の子”の闘い～語り始めた戦争孤児～」。キャリアのジャンルでは、「プロフェッショナル 仕事の流儀」の「ロープ一本で世界の平和を守る 土木技術者 山口宇玄」と「極北のラストサムライ 脳外科医 谷川緑野」。このほか校則、プログラミング、金銭教育など多彩な番組をラインナップしました。ぜひ、HPの【NEWで探す】から検索してみてください。

利用は無料貸し出しの
DVD で

DVD貸し出しの申し込みは、HP（PCもスマホも）から簡単にできます。一部の番組はオンラインでも視聴できます。ぜひ、HPのラインナップから番組を検索し、授業に活用してください。

なお、この通信は、ほぼ毎月（年10回を予定）発行していきます。皆さんが授業で利用するためのヒントをできるだけ提供したいと考えています。よろしくお願います。（NHKティーチャーズ・ライブラリー事務局）